



香芝市国際交流市民の会

# グローバル香芝

*The International Exchange Society, "Global Kashiba"*

## ～設立30年によせて～

香芝市国際交流市民の会（グローバル香芝）

代表 神野 俊幸



香芝市国際交流市民の会（グローバル香芝）は、今年30周年になります。

1994年に香芝市当局による半年間の国際理解セミナーの受講生たちが、「このまま解散するのはもったいない」とスタートさせたのが始まりです。

市民の皆様のご理解ご協力は勿論、市当局・大阪教育大学・白鳳短期大学、国際交流イベントでご協力頂いている、大阪きもの着付学院・お琴「さくら箏」や茶席指導の方々をはじめとする多くの皆様、そして会員の地道な活動で、草の根の国際交流・国際理解に取組んでまいりました。

1999年には「世界に開かれたまちづくり」に貢献しているとして自治大臣表彰を受けました、これは皆様と共に進めてきた取組みへの賜物と誇りに思っております。

現在50名の会員が、「人の輪・世界の和」を旗印に、『出来る事を、出来る時に、出来る範囲で』をモットーにして、国際理解・国際交流セミナーの開催、在住外国人や留学生の日本語・日本文化の学びのお手伝い、各国の食文化に触れる国際料理教室の開催、ホームビジットの開催、会報「ニュースレター」による国際交流活動状況の広報といった国際交流・国際理解の促進に取り組んでおります。

直近の香芝市の外国人居住者はここ10年で倍増、約700人になっており、お互いの文化・生活習慣の違いを理解し共生することが強く求められています。外国人が住みやすい、そして市民にも国際的で住み易い多文化共生の街づくりに役に立てるよう活動を続けて行きたいと願っています。

これまでの30年を礎に、会員一同より一層の力を合せて活動を続けて行きたいと気持ちを新たにしております。どうか皆様の更なるご指導・ご鞭撻、そしてご協力をお願い致します。

この機関紙ニュースレターは1998年に創刊号を発行してから、号数を重ね77号を発行することができました。丁度30年記念にふさわしい、ラッキーナンバーになりました。発行に当りましては、会員・留学生・市民の方をはじめ多くの方々に寄稿を賜り、長期間にわたり続けることが出来ましたことを感謝しております。

引き続き皆様のご協力をよろしくお願いします

### 香芝市在住外国人数（35カ国 693名）

2024年1月31日現在

アメリカ:17、アルゼンチン:1、アイルランド:1 イギリス:5、インド:2、インドネシア:18、オーストラリア:3、オランダ:1、カナダ:4、韓国:178、カンボジア:12、コスタリカ:1、シンガポール:1、スペイン:4、スウェーデン:1、スリランカ:1、タイ:22、台湾:16、中国:91、朝鮮:4、トルコ:2、ネパール:24、パキスタン:13、ブラジル:16、フィリピン:39、フランス:1、フィンランド:1 ブルガリア:5、ベトナム:168、ペルー:3、南アフリカ:1、ミャンマー:32、モンゴル:3、ルーマニア:1、ロシア:1

## ◇グローバル香芝設立30年記念市民のつどい（2023年12月3日）

グローバル香芝設立30年記念市民のつどいが、ふたかみ文化センター市民ホールにおいて開催され、参加者145名の盛況でした。

テーマは「笑いで世界をひとつに」、グローバル香芝の30年の活動を振り返り、イギリス出身の落語家ダイアン吉日(きちじつ)さんによる落語とトークで、会場が笑いに包まれました。

最初に福岡市長より、外国人の方との日本語のエピソードを交えたご挨拶をいただきました。ウクライナから留学で来られているナディアさんから、ピアノ演奏を披露いただき、ナディアさんが奏でるグランドピアノの美しい音色で、会場が和やかな雰囲気に。

世界と日本を結ぶ落語家、ダイアン吉日さんの落語が始まると、日本語(関西弁)と英語を織り交ぜた話術で、会場はすっかり引き込まれ、普段は何気なく思っていること(例えば、日本人はすぐ年齢を聞くこと)、言葉や習慣の違いを、落語のネタでたくさん紹介していただきました。

グローバル香芝が、長年の地道な国際交流を通して、外国から来られた方々と笑いでつながっている、そのような雰囲気を、設立30年の機会に皆様にご紹介出来ました。

参加者の方のアンケートには、いっぱい笑いました！元気をもらいました！とのお声が多く、本当に記念すべきイベントになりました。



### ○ダイアン吉日さんの落語とトーク

ダイアン吉日さんは、幼少の頃から海外に興味があり、いろいろな国を旅しながら来日されました。

落語家になられたのは、英語落語をされていた桂枝雀のお茶子を務めたのがきっかけ。扇子と手ぬぐいで表現する落語の魅力に引き込まれたそうです。

そして、今まで世界中を旅した経験や日本に来られてからの写真とともに、いろいろな話題を笑いに変えてご紹介いただきました。落語以外に、華道、茶道(師範)、着物(数多く所有)と、日本文化に精通し、国際的な活動が評価されて、中曾根康弘賞奨励賞を受

賞(2013年)されました。更に、バルーンアーティスト等としても多彩な活動をされています。

また、東日本大震災当時、東北へ笑いを届け、笑うことの大事を痛感し、インドで学んだラフターヨガ(笑いヨガ)を写真とトークでご紹介いただきました。笑いには力があって、作り笑いでもいいと。

少し緊張していた会場の皆さんも引き込まれ、先ず作り笑いの仕方から教わりました。

最後には、会場が笑いのウェーブになり、会場を出る時は、皆さん笑顔になっていました。(榎井)



## ◇秋期ホームビジット交流会

2023年11月12日【日】午後1時30分～(中央公民館2F 視聴覚室)

秋季ホームビジットは、受け入れ12家庭と留学生19名の参加でした。

大阪教育大学の留学生、11ヶ国(ウクライナ・ベトナム・中国(香港)・フランス・ドイツ・ミャンマー・チリ・ブラジル・台湾・トルクメニスタン・ポーランド)19名(男性7名・女性12名)と受け入れ家族25名、会員9名(受け入れ2名)含めて53名の参加となりました。今回は、お互いの自己紹介後、対面式交流で和やかに交流していただき、その後それぞれの家庭に向かいました。



大阪教育大学の米澤先生から、

12日のホームビジットでは、本学の留学生が大変お世話になりました。ありがとうございました。

ホームビジットに参加させていただいた留学生と話をしたところ、「本当に皆さん親切でした」「一緒にたこ焼きを作りました！おいしかった！」「ボードゲームをしました。」「檜原神宮に行きました」等、笑顔いっぱい報告をしてくれました。お酒を飲む作法を教えてもらったと喜んでいる学生や、こたつに初めて入って感動したという学生もおりました。みんな、本当に貴重な経験をさせていただき、受け入れてくださったホストファミリーの皆様、アレンジをしてくださったグローバル香芝の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

(田中)



### <留学生感想文>

- ・神社・お寺・お墓などに行き、それぞれの歴史・習慣・文化に関して説明していただいた。母国との異文化交流もした。カニの食べ方や日本酒を飲むときの作法もおそわり、心に残る思い出が出来た。  
(ミャンマー)
- ・親切なおもてなしに感動した。帰国したら、留学生を歓迎する家庭になりたい。私たちへの気遣いが多く留学生に伝わりますように。日本の方がさらに好きになり、日本人家族との交流が深まった。  
(台湾)
- ・日本文化についてたくさん説明してくれた。初めてのコタツはとても居心地よかった。テーブルにあるものは、すべて美味しく食べるのが止まらなかった。可愛い女子高校生3人がプレゼントを用意してくれ、本当に予想外でとても嬉しかった。  
(ウクライナ)
- ・家族は温かく接してくれました。初めてクレープを作りました。嬉しいしとてもおいしかった。初めて、オセロと将棋のゲームをしましたが、将棋はとても難しく負けましたがとても面白かった。帰りにあむちゃんが、ずっと走りながら手をふってくれるところを見て、すごく感動しました。  
(ベトナム)
- ・家族と沢山の興味深い話をし、それぞれの国の社会的、文化的違いをより深く理解できた。進二郎君の野球の試合を見たことで、スポーツのルールを理解できた。ボードゲームやビデオゲームで遊び、長い間やっていなかった遊ぶ楽しさを再発見した。ホームビジットは、私が言語を学んでいなかつたら、決して出会うことのなかつたイベントでした。本当に楽しい時間をすごさせていただきました。  
(フランス)

## ◇日本文化を楽しむ集い（2024年2月11日）

今年もふたかみ文化センターにおいて留学生15名(男性6名、女性9名)・ボランティアの方々27名・会員28名を含め総勢70名で日本文化を楽しむ集いが開催出来ました。

朝早くから会員、着付の先生方、お茶の先生方共々準備に取りかかりました。予定通り10時から着付が開始でき、留学生達は初めての着物に緊張しながら、順次先生方に着付をしてもらいました。男性は羽織袴姿で凜々しく、女性は振り袖姿も艶やかで美しく仕上がりました。

そしてメインのティーセレモニー。和室で2組に別れお茶の先生より説明を受け、お菓子を食べ、茶器を鑑賞しながら神妙に飲んでいました。しかし、留学生にとっては慣れない正座には苦労している様子でした。

お茶が終わると別室でお琴の演奏を聞きながらお互いに写真を撮ったり、お琴の弾き方を教えてもらったり、男性に至っては木刀でポーズを取って写真を撮ったりして楽しんでいました。やがて親しんだ着物とはお別れ、名残惜しそうに自身の服に着替えました。

お昼は会員の勤めるお店の特製「巻き寿司セット」を我々も含め美味しく頂きました。

午後は最初にボランティアの方のトランスマジック、続いて我が会員のロープマジックなど披露がありました。最後に先生から書道全般のお話があり、その後「ありがとう」「さくら」等の文字を筆一杯に墨をつけ練習しました。半紙に5・6枚書いた後色紙に清書し、コップの底で落款を押しサインをして出来上り。留学生達は出来あがった色紙を見せ合い、楽しいイベントは終了しました。(平岩)



## ◇大教大留学生修了式・交流会(2024年2月15日)

教員留学研修生9名および留学特別聴講生9名(1名欠)の修了式・交流会が食堂大ホールに於いて挙行されました。晴れやかな笑顔で留学生達は式に臨み、修了証書を受領し1年間または半年間の勉学の充実感と慣れない外国での勉学から解放された安堵感を得たひとときでした。留学生のうちグローバル香芝との繋がりのある人は11名でした。交流会では留学生との最後の機会で写真を撮ったりして別れを惜しました。(平岩)

### ◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なく、どなたでも入会することができます。

＜会費＞ 個人会員 年間 3,000円／ 賛助会員(団体) 年間 10,000円

＜月例会＞ 日 時：毎月第三日曜日(3/17、4/21、5/19、6/16、7/21) 10:00～12:00

場 所：香芝市中央公民館

#### ◆ 申し込み・問い合わせ先

・香芝市役所 市民協働課：(☎: 0745-44-3314, Fax: 0745-78-3830)

・グローバル香芝：神野 俊幸(☎: 0745-77-0968)または小椋 宏子(☎: 0745-78-3398)

e-mail: [nijisan3231@global-kashiba.matrix.jp](mailto:nijisan3231@global-kashiba.matrix.jp) までお気軽にどうぞ！

◆ ホームページアドレス：<https://global-kashiba.mahoroba.club/>

編集発行：グローバル香芝 広報部

連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市役所 市民協働課

電話：0745-44-3314 Fax: 0745-78-3830

